※令和４年度以降入学生用

学校番号	４０５

令和５年度　(学)書表現科

教科	(学) 書表現	科目	(学) 古典の書Ⅰ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	「書Ⅱ」、「書Ⅲ」（光村図書）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古典漢字作品を通して創造的な表現力と鑑賞能力を高めることを目的としています。そのため、使用する紙も半紙から条幅へと移行し、幅広い作品郡に挑戦することにより、各々の個性を生かした表現を支援します。
・具体的な学習内容は、漢字に重点を置き、書道Ⅰで学んだ楷書、行書の復習に始まり、篆書、隷書の学習へと発展させ、専門知識と技法の習得を目指します。
・他者との言語活動を活発に切磋琢磨し、自分を成長させ、心を動かす作品制作に励みましょう。

2　学習の到達目標

・知識及び技能：
古典作品名や書家名、時代背景、書体の変遷の理解に努め、知識量を増やしていく。
古典の鑑賞と臨書から、その技法を身に付ける。臨書で得たものを創作活動に生かす。
・思考力、判断力、表現力など：
古典の美の要素を感じ取り、書体や書かれた時代背景からもその特徴を分析し、体全体を使って、紙面に体裁よく表現する。他者と意見を交換し合い、創意工夫をこらす。
・学びに向かう力、人間性など：
書表現の多様性を楽しみ、生涯学び続けたい古典作品を見つけ、書を愛好する心情を育んでいく。コンクールや展覧会では主体的に他者と交流し、自己の書表現を豊かにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・漢字の成立や時代背景、五書体の特徴と書道用語を理解している。 ・古典作品名、能書家を併せて理解している。 ・古典臨書と鑑賞から、その技法を習得している。 ・作品を表具するため段取りを理解し、裏打ち表具ができる。	・各古典を比較分析し、書風を理解した表現ができる。 ・落款に至るまで的確な紙面構成が成されている。 ・感性を働かせ、字形、字間、行間、余白の美を考慮し、目的に応じた作品表現ができる。	・多くの古典作品に興味・関心を持って臨書および創造的活動に取り組んでいる。 ・自分の考えを持ち、他者の意見を受け入れ、作品に生かそうと試みている。 ・書を愛好し、向上心を持って書活動に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	楷書の学習①	・唐代の楷書の復習 ・唐の四大家　作品比較 おさらい ・唐の四大家　半紙練習 ・運筆による技法の習得	a. 背勢・向勢、蔵鋒・露鋒、蚕頭燕尾、行書的要素を改めて理解している。各大家の技法を習得できている。 b. 線質の美しさを感受し、字形や構成について試行錯誤し工夫をしている。 c. 書道用語や年表、成立時期やその時代背景に興味・関心を持って主体的に取り組んでいる。	作品 ワークシート	作品 ワークシート	作品 学習活動の様子 ワークシート 振り返りシート
1	楷書の学習②	・北魏の楷書の復習 ・龍門二十品の比較・鑑賞 意見交換 ・造像記　半紙練習 ・造像記　八つ切り練習 ・『牛橛造像記』半切仕上げ	a. 北魏の楷書の特徴を理解し、円筆・方筆の技法を習得している。 b. 紙の大きさの違いによる紙面構成の方法を体感し、余白の使い方、文字の大きさ等に十分に考慮し、工夫をもった表現ができている。 c. 自分の感じたことを述べられ、紙の大きさや文字数の変化にも順応し積極的に取り組もうとしている。	作品 ワークシート	作品 ワークシート	作品 学習活動の様子 ワークシート 振り返りシート
1	行書の学習	・蘭亭序の復習(半紙練習) ・様々な行書作品の鑑賞と臨書	a. 行書の特徴を理解し、楷書との用筆の違いを表現できる。 筆脈を意識し、墨の潤渇・抑揚・運筆の緩急、線の太細の技法を習得できている。 b. 行書ならではの運筆や線の太細の変化について試行錯誤し、工夫している。 c. 今後、手紙やのし袋を書く時を想定し、主体的に学んでいる。	作品 ワークシート	作品 ワークシート	作品 ワークシート 学習活動の様子

※令和４年度以降入学生用

2	作品制作と表具	・古典を選択し、条幅に仕上げる ・批評会を設ける ・作品表具・裏打ち ・パネル作品作成	a. 鑑賞と臨書を生かした効果的な表現技法ができている。 b:古典の美やよさを感じ取り、紙面の全体を把握し、行の通し方や構成に創意工夫が見られる。 c. 批評会では積極的に他者と言葉を交わすことができている。試行錯誤を繰り返し、表現技法を高めようと、主体的に取り組んでいる。	作品 ワークシート	作品 ワークシート	作品 学習活動の様子 ワークシート 振り返りシート
2	篆書・隷書の学習	・様々な篆・隷書作品の鑑賞 ・篆書の古典臨書 （金文や石鼓文など） ・隷書の古典臨書 （曹全碑、乙瑛碑、礼器碑木簡など）	a. 鑑賞で古典作品の特徴や他との違いを捉え、漢字の成り立ちと併せて理解ができている。篆書・隷書特有の用筆・技法を習得できている。 b. 其々の書体の美しさを生かした紙面使いができ、工夫のある構成ができている。 c. 幅広い表現活動を主体的に行い、初めての古典にも意欲的に取り組んでいる。	作品 ワークシート	作品 ワークシート	作品 学習活動の様子 ワークシート 振り返りシート
3	隷書の学習	・「曹全碑」の半切臨書作品制作	a. 波磔や中鋒など基本的な隷書の筆遣いが習得できている。篆書と隷書の用筆の共通点を理解し、運筆できている。 b. 臨書作品を制作する中で、形臨、意臨、背臨など、自分なりのテーマを持って表現を工夫している。 c. 古典の美しさを感じ、作品化することの意味や価値を考え、主体的に書活動に取り組んでいる。	作品	作品	作品 学習活動の様子 振り返りシート
3	少字数書の学習	・自由に撰文し、自由な書体で少字数の作品を制作 ・作品発表 ・批評会	a. これまでに身につけた知識と技能を生かした表現ができている。 b. 自分の興味・関心を元に紙面構成や運筆の工夫から多様な表現ができている。 c. 鑑賞・臨書から書の美しさを味わい、自己の作品に反映させ、書活動に主体的に取り組んでいる。	作品	作品	作品 学習活動の様子 振り返りシート 創作発表時の姿勢

※令和４年度以降入学生用

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度